

炬火の警備の役割と作業内容は、下記の項目が有ります。

各担当者は、午後 6 時の神社でのお祓いを受けた後、ロープ班、交通誘導班は所定の場所に移動。  
ただし、清掃班、ガード班、露払い、呼び掛け担当者は、神幸祭のお祓い後に神輿蔵横に集合。

1. 機器設置（1 名）

- ・竹田街道に必要な機材〔ガード用ロープ・レッドコーン・熊手・ゴミ袋〕、機材は松井宅に運搬、保管します

2. ロープ（6 名）

- ・見物人の進入防止用ロープを竹田街道両側に張って、巡行終了で回収します  
（必要備品）トラロープ・レッドコーン・ビニール紐と ゴミ（チラシ等）・・・松井宅

3. 清掃（6 名）＋清掃車先導・後方支援

- ・手炬火と炬火の燃え殻の清掃します（必要備品）竹ぼうき・・・三栖会館横に  
※（肥後橋～三栖会館）燃え殻を 1 方側に寄せる

4. 交通誘導（10 名）

注：各地点で、交通誘導に当たります（必要備品）レッドコーン・バー・誘導灯・・・神輿蔵横

- ・肥後橋(2 名)、西浜入口・う我嘉横・三栖勝横＝（各 1 名）・・・備品の回収・・・神社倉庫
- ・京阪電車踏切前（2 名）・ローソン前（1 名）・・・竹田街道巡行後・・・肥後橋通り東へ
- ・伏見土木事務所南側、古川珈琲北浜入口、タイムズ表町＝（各 1 名）  
・・・竹田街道備品の回収・・・松井宅へ

5. 呼びかけ（2 名）

- ・炬火前方で通行人に注意を呼び掛けと清掃時の呼びかけます  
（必要備品）拡声器 2 本・・・荒野宅・・・（前奉賛会長山本氏（重命）より借用）

6. ガード（14 名以上）

- ・炬火巡行時に見物人がなだれ込まないように、散水車の両側をガードします  
東西歩道側及びバス停北側（ローソン～京橋間）（必要備品）ロープ・・・返却、松井宅

7. 露払い（4 名）

- ・炬火の燃え殻を道脇に寄せて、神輿の巡行を安全・スムーズにします  
（必要備品）熊手・・・返却、松井宅  
（松明点火～京橋上辻回し後、京橋周辺の残った葦の回収をする）

8. 竹田街道遮断（ファミマと土木事務所横断する）

- ・横断歩道を多くの祭礼参加者により遮断、神輿部から応援する

9. 竹田街道清掃

- ・炬火巡行後の燃え殻をゴミ袋に回収・・・備品：軍手、ゴミ袋

役割分担選出

- ・統括部の総務（警備責任者）が作業内容、年齢により人選を事前に行っている
- ・一人一役以上 ・役員委員で役割担当を持たない役員委員は、ガード班に入る

（注）警備の人は、時間差で各仕事を兼務する事があります。

交通誘導及び氏子の方は、竹田街道にいる見物人がロープから車道に入れないように注意を促す。

巡行時は、竹田街道が通行止めとなります緊急時は警察などの指示に従うして下さい。

特記：南浜消防分団による炬火巡行時の火災・延焼防備等への監視及び消火に従事していただく。

分団待機場所は、ローソン横の東浜南町お旅所とし炬火巡行時は、携帯散水機で帯同する。